

令和6年12月20日

市民の皆さまへ

庄原市役所 口和支所長
(総務係)

TEL. 0824-87-2111

FAX. 0824-87-2057

行政文書の発行について

令和6年12月20日付けの行政文書をつぎのとおり発行します。



<回覧>

1	令和6年度庄原市職員採用試験【追加募集】	総務部
2	市営住宅(公営住宅)入居者募集	環境建設部
3	市営住宅(高齢者向け優良賃貸住宅)入居者募集	環境建設部
4	市営住宅(特定公共賃貸住宅)入居者募集	環境建設部
5	しょうばら脱炭素地域推進ニュース	環境建設部
	空き家の無料相談会	企画振興部
6	国営備北丘陵公園イベントのご案内	企画振興部
7	庄原市上野総合公園だより	上野総合公園
8	ふろむざすいむ	城西教育委員会
9	レベルアップスポーツ教室 スキー教室参加者募集！！	教生涯教育委員会
10	庄原さくらスポーツクラブだより	教生涯教育委員会
11	総合体育館だより	教生涯教育委員会
12	庄原市老連 広報 第46号	生活福祉部
13	口和小学校だより No.14、15	口和小学校
14	よちよち通信	口和子育て支援センター
15	第19回口和ソフトバレーボール大会	庄原市体育協会

裏面へ続く

<各戸配布>

1	令和6年分農業収支月別集計表の作成について	口 和 支 所 市 民 生 活 係
2	こども雪まつり in たかの	庄原市社会福祉協議会 口 和 地 域 セ ン タ ー
3	ふれあいひろば	口 和 自 治 振 興 区
4	口和防災だより	口 和 自 治 振 興 区
5	#口和が好き	口 和 自 治 振 興 区
6	新春公演	口 和 自 治 振 興 区



庄原市立口和小学校だより

No.14

笑顔・希望・絆

学校教育目標「自分を創る」

令和6年12月6日

発行者 校長 山口美穂

12月

やり切った 学習発表会！

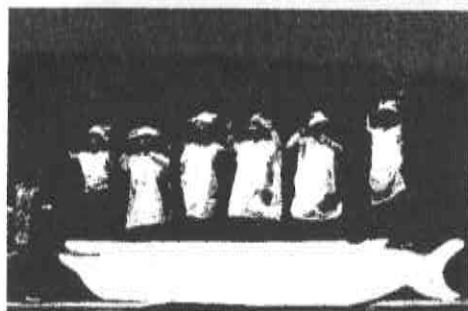
11月16日（土）に、学習発表会が行われました。

練習を始めたころには緊張してセリフが言えなかった児童が、本番では自信をもって生き生きとした表情で発表できるようになるなど、改めて、この学習発表会を通した児童たちの成長を感じました。まさに、「やり切った」充実感を味わったことでしょう。

学習発表会に関わり、保護者・地域の皆様の温かいご協力に感謝申し上げます。保護者の方からは、「どの学年も工夫していて楽しかった」「たくさん練習を続けてきたのだろうなあと感じた。」「堂々とした発表、素晴らしかったと感動した。」などの嬉しい感想をいただきました。

また、本年度も永田芸能保存会の皆様には、6年の「永田田楽」を熱心にご指導していただきました。お陰様で、大変立派な発表を行うことができました。本当にありがとうございました！

この行事は、
永田芸能保存会
の協力を得て行いました。



1年「くじらぐも」



2年「ニャーゴ」



3年「3年サーカス団
～じんざの思いを乗せて～」



4年「報道口和ステーション」



5年「注文の多い料理店」



6年「永田田楽」

学習発表会会場入り口の花は主任児童委員 三上伸之様が
生けてくださいました。ありがとうございました。



教育講演会へのご参加ありがとうございました

11月16日(土)午後からの教育講演会には、多数の保護者の皆様にご参加いただきありがとうございました。

古川卓先生(KiT 臨床心理士・公認心理士)に「アサーション まるくおさまるコミュニケーション」と題して、ご講義いただきました。具体的な対応の仕方について話すなどワークを交えながら楽しく過ごすことができました。

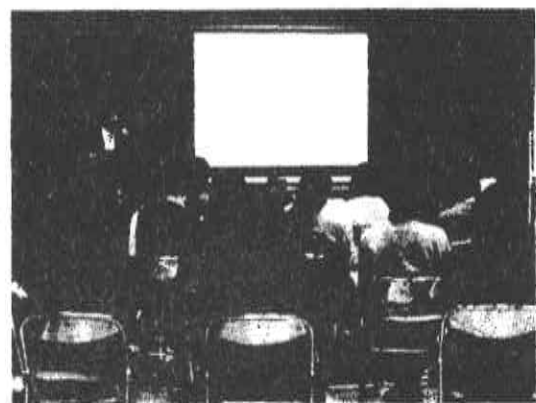
PTA 研修部の皆様にも大変お世話になりました。ありがとうございました。



入選・入賞・掲載 おめでとう！

「令和6年度 税に関する作品」絵はがき
【公益社団法人庄原法人会 女性部会長賞】
6年 西岡 翼
【入選】
6年 岩瀬 陽南 6年 藤原 響

「環境と健康のポスター」
【銀賞】
1年 上田 青玄 1年 積山 竜介
3年 川村 穂暖 6年 前田 綾斗
【銅賞】
3年 井上 凧 6年 本藤 春佳



お知らせ

- 11月29日(金)に延期したマラソン大会でしたが、雨天中止となりました。練習期間が延び、毎日の休憩時間の練習で、少しずつ長距離が走れるようになり、記録ものびてきていただいただけに残念です。おうちでの励ましの声かけなど本当にありがとうございました。
- 12月18・19日には、2学期末の個人懇談会があります。時間についてはすでにお知らせしていますので、ご確認ください。
- 地域の梶岡様が冬瓜を持ってきてくださいました。調理場で給食として使ってください、おいしくいただきました。

(文責：教頭 松田 千秋)

笑顔・希望・絆

学校教育目標「自分を創る」

令和6年12月16日

発行者 校長 山口 美穂

12月

その2

多くの行事等で充実した2学期でした！

あと約1週間で、長かった2学期が終了します。8月29日（木）にスタートし、修学旅行、「山海島」体験活動、公開研究会、社会見学、学習発表会・・・多くの行事等で充実した2学期でした。一つ一つの行事を通して、子供たちはたくさんのことを学び、たくましく成長したと感じます。

保護者や地域の皆様には、学校の取組にいつも快くご協力いただき心より感謝申し上げます。おかげさまで学校と家庭、地域がともに力を合わせて子供たちの成長を支えることができました。3学期もご協力の程、よろしくお願いします。

口和町の地域を知ろう

2学期も地域の学習を行いました。

2年生は町探検で口南郵便局やJAに行き、JAでは買い物体験をしました。

6年生は、福田和典さんに口和の歴史を学び、古戦場などにも見学に行きました。わが町口和にいろいろなモノがあり、そこにいる人々から学ぶことで、新たな地域のよさを発見しています。

3学期も引き続き地域の学習を進めていく予定です。

この事業は、
赤い羽根共同募金を
活用しています。



中国新聞掲載・入賞おめでとう！

◎庄原市人権作品【標語の部】

最優秀賞

六年 瀬野 真 くん

優しさに
優しく返し

笑顔咲く

優秀賞

一年 黒岩 恵澄 くん

だいじょうぶ

こえをかけるよ

ともだちに

◎食育ポスター

入選

三年 黒岩 悠真 くん



— 安全で充実した冬休みを —

早いもので今年も師走を迎え、12月24日からは冬休みとなります。冬休み期間中は、家庭や地域の方々とふれあう時間も多く、子供たちは、楽しい時間を送ることができます。しかし一方で、開放的な気持ちから生活習慣が乱れたり、事故等の危険に巻き込まれたりしやすい時期でもあります。保護者・地域の皆様には、子供たちが安全に充実した冬休みを過ごすことができるよう、声をかけたり見守ったりしていただきますようお願いします。

さて、今年も、保護者・地域の皆様には、いろいろな場面で口和小学校を支援していただきました。おかげで、子供たちは口和の人々を知り、地域を知り、豊かに学びを広げることができました。来年も引き続き、ご協力いただきますよう、よろしくお願いします。

令和6年度		1月行事予定		庄原市立口和小学校
日	曜日	学 校 行 事 ・ P T A 行 事	下校時刻	
1	水			
2	木	・ 現時点の予定です。 ・ 今後、変更する可能性もあります。		
3	金			
4	土			
5	日			
6	月	冬季休業終了		
7	火	3学期始業式	13:00	
8	水		15:20	
9	木	庄原市一斉学力テスト	15:20	
10	金	庄原市一斉学力テスト SC訪問日	15:20	
11	土			
12	日			
13	月	成人の日		
14	火	委員会 給食指導	15:20	
15	水	P T A役員会 (18:30)	15:20	
16	木	薬物乱用防止教室⑥ (6年)	15:20	
17	金	SC訪問日	15:20	
18	土			
19	日			
20	月	クラブ	15:20	
21	火		15:20	
22	水		15:20	
23	木		15:20	
24	金		15:20	
25	土			
26	日			
27	月	いじめ・体罰・セクハラアンケート	15:20	
28	火	給食指導	15:20	
29	水		15:20	
30	木		15:20	
31	金		15:20	

2月の主な行事

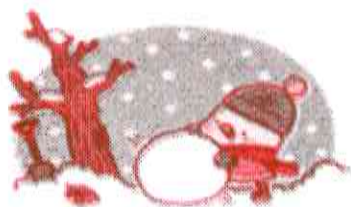
- ・ 3日(月) 委員会
- ・ 6日(木) 入学説明会
- ・ 7日(金) なわとび発表会
- ・ 14日(金) 授業参観 地区懇談会
- ・ 17日(月) クラブ
- ・ 18日(火) 給食指導
- ・ 20日(木) 児童会役員選挙
- ・ 25日(火) 給食指導
- ・ 28日(金) 児童総会

1月よちよち通信



今年も残すところ数日となりました。
一年間の出来事をふり振り返りながら、今年を
元気に締めくくりたいですね。

皆様どうぞ良いお年をお迎えください。



令和6年12月20日

発行：口和子育て支援センター(口和老人福祉センター内)
庄原市口和町永田 415-4 Tel.0824-89-7070

一般社団法人里山こども未来会議
庄原市西本町 2-8-11 Tel.0824-74-6636

口和支所地域振興室市民生活係
庄原市口和町向泉 942 Tel.0824-87-2112

【開設日・時間】

- 口和子育て支援センター●
月曜日、水曜日、木曜日(祝日を除く)
- 比和子育て支援センター●
金曜日(祝日を除く)
- 高野子育て支援センター●
火曜日(祝日を除く)

いずれも 9:00~12:00 13:00~15:00

すくすく子育て広場(高野)

☆『栄養教室』

実際に調理して、大人料理からの取り分けによる
離乳食の作り方を学びましょう。

日 時：1月28日(火) 10:00~12:00

場 所：高野子育て支援センター
(高野保健福祉センター内)

講 師：中畑栄養士(保健医療課)

参加費：500円程度(実費負担)

持参物：エプロン、マスク、三角巾

定 員：10家庭

参加申込：高野子育て支援センター
090-198-8578(開設時のみ)
※1月21日(火)までに



なかよしサロン(比和)

☆『おもちゃ作り』

小さいペットボトルに水のりとビーズ
などを入れて、きらきらボトルを
作ります。



日 時：1月10日(金) 10:00~12:00

場 所：比和子育て支援センター(比和保育所内)

持参物：水分補給できるもの

(雪遊びのできる服、長靴、手袋、着替え)



☆雪次第で、
園庭で雪遊びも楽しめますよ！

よちよち広場(口和)

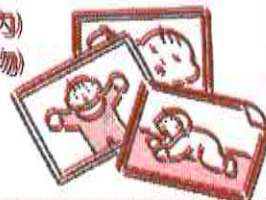
☆『カレンダー作り』

子どもさんの写真やイラストを切り抜いて、2025年
のカレンダー作りをします。

日 時：1月23日(木) 10:00~12:00

場 所：口和子育て支援センター
(口和老人福祉センター内)

持参物：写真(切り抜いても良い物)



年末年始のお知らせ

12月28日(土)から1月5日(日)
までお休みします。

1月6日(月)より通常開設します。



※ご利用の際には、手洗、消毒をお願いします。体調不良の場合は利用を控えましょう。

第19回口和 ソフトバレーボール大会

〔日 時〕 2025年2月23日（日） 8：30～

〔合同練習日〕 2月5日・12日・19日（水） 19：30～

〔場 所〕 口和中学校体育館

〔参 加 資 格〕 中学生以上で口和地域にゆかりのある方。

〔チーム編成〕 選手4名・交代者2名・監督1名の計7名
 ※主将、監督は選手が兼ねることができる。
 ※男女混成チームを原則とし、コートには男女各1名以上入ること。ただし、50歳以上又は15歳未満を1名以上入ることで、男性のみ又は女性のみの編成も可とする。

〔主 催〕 庄原市スポーツ協会 口和支部

〔申 込〕 裏面 申込用紙を下記へ提出してください。

●口和自治振興区事務局 （自治振興センター内）

（728-0502 口和町向泉934-4）

TEL 87-2213

FAX 87-2135

●バレーボール部会事務局：森永智徳

（728-0502 口和町向泉322）

TEL 87-2082

FAX 87-2082

〔申 込 期 限〕 2025年 1月24日（金）午後5時まで

〔参 加 費〕 1,500円

〔監督者会議〕 2月19日（水） 19：30～ 口和中学校体育館

第19回口和ソフトバレーボール大会参加申込書

チーム名 _____

代 表 者 _____

電話番号 _____

No.	氏 名	年 齢	性別
1			
2			
3			
4			
5			
6			
監督			

【この名前で保険加入を行います。】

主将には○印をつけてください

【申込先】

●口和自治振興区事務局 （自治振興センター内）

（728-0502 口和町向泉934-4）

TEL 87-2213

FAX 87-2135

●バレーボール部会事務局：森永智徳

（728-0502 口和町向泉322）

TEL 87-2082

FAX 87-2082

【締 切】

2025年 1月24日（金）午後5時まで

“ひとりぼっち”にしない、させないまちづくり

(口和・高野・比和)

第1回KTH子育て応援団

雪まつり in たかの

場所/高野町下高自治振興センター前グラウンド

令和7年1/19(日) 10時～12時

あそび

- ・かまくら・雪滑りなど
- ・雪で遊べるフリースペース
- ・焚火とコーヒーの癒し空間

癒し空間



飲食コーナー (有料)

- ・ぜんざい
- ・コーヒー
- ・ココア など

当日参加
OK!!
事前予約が
嬉しいですよ



参加費
無料

持参物

- ・雪遊び道具
- ・着替え等

※暖かい服装でお願いします

- ※申し込み/保険の関係で事前申し込みが必要です。1/14まで下記までご連絡下さい。
- ※警報級の大雪や悪天候等、諸事情により中止となる場合があります。
- ※雪不足の場合も楽しいメニュー盛り沢山でお待ちしております。



(連絡先、申し込み)

庄原市社会福祉協議会
口和 0824-89-2320
高野 0824-86-3044
比和 0824-85-2300

※当日連絡先 下高自治振興センター
86-2679

(主催)
(共催)

庄原市社会福祉協議会
口和、高野、比和各自治振興区
口和、高野、比和子育て支援センター



安心 元気な 口和の創造

ふれあいひろば

【口和クイズ】伝統の『口和走ろう会・駅伝大会』は何年前に始まったでしょうか？



口和自治振興区

〒728-0502 広島県庄原市口和町向泉 934-4
 【電話】0824-87-2213 【Fax】0824-87-2135
 【メール】kuchiawajichi@gmail.com 【設立】2010



公式HP



フェイスブック



インスタグラム



ライン

- ◆走ろう会・駅伝大会
- ◆くちわミュージックナイト
- ◆くちわ文化祭 芸能祭
- ◆新月マルシェ トークライブ
- ◆創年大学講座 第4回
- ◆防災教室 上高自治振興区
- ◆口和定住ガイドをリニューアル
- ◆会議速報
- ・空き家対策調整委員会議
- ◆12月の主な行事
- ◆地域マネージャー通信欄
- ◆おしらせ
- ・各地域のとんど
- ・写経体験教室
- ・新春公演
- ・トラハイ
- ・ソフトバレーボール大会
- ◆1月の行事カレンダー
- ◆口和クイズの答え

みなさまの投稿をおまちしております
 口和写真館



「釜峰山の冠雪」

口和データ

人口 1,693人 (-44)
 世帯数 742世帯 (-7)
 令和6年11月末日現在 (増減: 前年度比)

北風も寒さも吹き飛ばす！口和の晩秋は今年も熱かった！

口和を舞台に、スポーツ、芸術、教育などをテーマとした様々なイベントが開催されました。

くわしくは2面へ



走ろう会
駅伝大会



くちわミュー
ジックナイト



くちわ文化祭
芸能祭



新月マルシェ
トークライブ

『創年大学講座』第4回

「学びで輝くシニアライフ」をテーマに老人部が企画した創年大学講座の第4回も大盛況でした。わらし座(三和町)による田舎芝居「直八子連れ旅」では、親子の絆に笑いと感動があらわれました。閉校式では記念アルバムを贈呈しました。

(12/8 卒業生92名)



『防災教室』

上高自治振興区

清水区長と福田地域マネージャーが口和の防災活動を紹介した後、これから防災活動に取り組む上高自治振興区と意見交換しました。

(11/26)



『口和定住ガイド』をリニューアル

移住・定住を検討している方に向けた冊子が6年経過したので、地域の方から情報や写真を提供していただき、中身をリニューアルして再発行しました。今後は関係施設へ配布し活用していきます。

(11月 2,000部)



第42回走ろう会・駅伝大会

秋雨が降る一日でしたが、選手たちの熱走と応援で会場は賑やかに盛り上がりしました。駅伝は市内でわずか2つしかない貴重な大会の一つ。厳しい交通規制や参加団体の減少という課題にもかかわらず、地域ボランティアやスポーツ協会の創意工夫により続けています。（スポーツ協会 走ろう会：53人 駅伝：13チーム）

走ろう会【小学生】男子▶低学年①福虎太郎②上田青玄③上田周▶高学年①福原可惟②井上豪③本山拓弥 女子▶低学年①八谷花凛②佐々木みのり③小沼菜々海▶高学年①池上夢珠②池上幸桃【一般】▶男性①石田直輝②藤谷春樹③マテオ▶女性①川村華聡②藤岡瑞美③池上佳那

駅伝【中学校】▶男子①口和B②口和A▶女子①口和A【町内一般】①備北消防口和出張所②スイス村③K-RC【町外一般】①世羅RC②ビュアーズ



第4回くちわミュージックナイト

町内ゆかりの方々が集まり、ストリートピアノとJポップやボカロ、ロックなど多彩なバンド演奏の7団体に飛び入り参加の中学生有志による合唱も加わり、驚きと感動の連続でした。

出演者同士がお互いの演奏を楽しむ姿や子ども達がライブハウスさながらの雰囲気を楽しむ様子は、「音楽でつながる」を実感する夜となりました。

（青年部 150人）



ピアノ

合唱

こぼれる笑顔！あふれる口和愛！

どの会場も、スタッフと参加者が一緒にイベントを楽しみ、アットホームな雰囲気包まれていました。「口和の皆さんが温かく迎えてくれて嬉しい」「本当に楽しい時間を過ごしました」「ぜひ来年も参加したいです」という嬉しい感想が多数寄せられ、次回開催が待ち遠しくなりました。

第46回くちわ文化祭『芸能祭』

地元の芸能サークル13団体が出演し、多彩なパフォーマンスで観客を魅了。ベテラン勢の味わい深い演技に加え、初参加者や若者の参加が増えた団体もあり、芸能祭に新しい風が吹き込まれる姿が印象的でした。また、会場内では地元の特産品やうどんが楽しめるバザーも開催され、来場者が舌鼓を打ちながら親交を深める場となりました。

（文化協会 300人）



新月マルシェ『トークライブ』

今年5周年を迎える新月マルシェが記念企画として地域活性化と集まりの場づくりをテーマに TOKI SIMIZU（トキシミズ）「トークライブ」を開催しました。TOKIさんは「選べる教育の形」と題してホームスクーリングやシンガーソングライターとしての経験談と歌を披露。美味しいマルシェや多彩なワークショップと子育て相談が行われ、さまざまな価値観が交わる素敵な時間となりました。（口和「新月マルシェ」の会5周年記念企画実行委員会 150人）



こども新聞記者体験

健康マージャン

会議速報

「どんなこと話しょうん？」

口和自治振興区で開かれた様々な会議のあれやこれやを抜粋してお伝えします

空き家対策調整委員会議 11/25 (月)

●口和の空き家バンク登録…延べ11件

- ・利用可能 8件
- ・成約 1件
- ・交渉中 1件
- ・削除 1件



●移住希望…4件

●くちわの家利用状況…2件

●口和定住ガイド

・印刷 11月

・発行 2,000部

●研修会…2月頃

●会 議…3回 ①6/24

②11/25

③2月頃

●意見交換

【12月の主な行事】

1日	新月マルシェ トークライブ	16日	健康マージャンサロン	24日	連合会総務財政部会
8日	創年大学講座 第4回	20日	臨時総会	26日	土曜本の会 (昔遊び)
12日	ぬくもり会議くちわ	20日	ふれあいひろば187号	地域未来塾 5日 12日 26日	
12日	三者連絡会議 (支所・社協・振興区)	20日	防災だより71号	配食サービス事業 11日 25日	
15日	休日開放図書館	20日	#口和が好き17号		

地域マネージャー通信欄

川上 良美
(福祉事業担当)



●一年の計は元旦にあり

早師走です。今年もアツという間に1年が過ぎてしまいました。以前に時間の経過を早く感じるのは、新しい体験をしなくなり生活に新鮮味がなくなるからと書きましたが、みなさんのこの1年はどうでしたか。来るべき新年にはどんな目標を立てますか。

福田 豊明
(防災事業担当)



●救急の豆知識クイズ

今年も残すところあとわずかとなりました。年末年始は何かと慌ただしく、体調を崩しやすい時期でもあります。日頃の備えとして、この機会に救急に関する知識を深めてみませんか？

今月の防災だよりでは、日々の生活で役立つ救急の豆知識をクイズ形式でご紹介します。

積山 道弘
(定住事業担当)



●空き家対策調整委員会議を開催しました

11月25日に空き家対策調整委員会議を開催し各地域の空き家や移住希望者などの情報交換をしました。

新たに空き家バンクへ登録した物件もありましたが、全体からみれば少数なので、空き家になって家が傷むまえに有効活用しましょう。

空き家バンクへの登録や口和への移住相談はお気軽に口和自治振興区へお願いします。(電話87-2213)

松本 晋太
(情報発信担当)



●口和定住ガイドの投稿写真

先日完成した『口和定住ガイド』には、「口和写真館」と題してみなさんからご応募いただいた写真を紹介するコーナーがあります。

それぞれ口和の「ここぞ」という風景を素敵な写真に収めてくださっていますので、もっとたくさんの方々にご覧いただきたいと思い、Instagramの「口和写真館」に掲載させていただきました。この機会に Instagram (インスタグラム) 「口和写真館」のフォローもしてくださいね。

ワクワク♪ドキドキ♪が待っている

おしらせ

お気軽にご参加ください！



【各地域のとんど：1月】

11日（土）…永田（宮下 大久保 ハイツ） 向泉
12日（日）…永田（中郷 市場 宮沖 深屋 大塩）
宮内
13日（月）…湯木 永田（出雲石） 金田 大月
19日（日）…常定



●未定の地域もあります 詳細は、各自治会へお問合せ下さい

【写経体験教室】

日 時 1月26日（日）13：30～15：30
会 場 口和自治振興センター（向泉）
参加費 500円
講 師 志谷樹里さん（向泉）
連絡先 口和自治振興区 87-2213



- お香を焚いた穏やかな空間で般若心経を書き写します
- 心静かにゆったりとした特別な時間をお過ごしください

どんな『生涯学習事業』に参加したいですか？

来年度の講座や研修会を計画しています。学んでみたいこと
挑戦してみたいことがあれば振興区へご連絡ください！

【新春公演】

日 時 1月5日（日）開場11：00公演13：00
会 場 口和自治振興センター（向泉）
連絡先 口和自治振興区 87-2213
●出 演 戸山会『清め・猿田彦』『伊吹山』『恵比寿』
穴笠神楽団『羅生門』『悪狐伝』
●バザー うどん パン お菓子 コーヒー など

【トラヘイ】

日 時 1月18日（土）13：00～
会 場 口和自治振興センター（向泉）
参加費 100円
連絡先 口和トラヘイ保存会・口和自治振興区87-2213



【ソフトバレーボール大会】

日 時 2月23日（日）8：30～
会 場 口和中学校体育館（向泉）
参加費 1,500円（1チーム）
締 切 1月24日（金）
連絡先 スポーツ協会・口和自治振興区 87-2213



1月の行事カレンダー



[] 内は、口和地域のゴミ収集日です。
★印…詳細は「おしらせコーナー」をご覧ください
日程は諸事情により変更する場合があります。

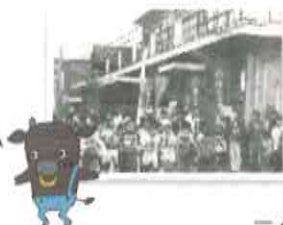
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3 [燃えるごみ]	4
5 新春神楽公演★	6 行政文書 [プラスチック類]	7 [燃えるごみ]	8 配食サービス事業 [その他紙類]	9 口和地域未来塾 [容器包装プラスチック]	10 [燃えるごみ]	11
12 [施設開放日]	13 [燃えないごみ]	14 [燃えるごみ]	15 [新聞]	16 口和地域未来塾 [容器包装プラスチック]	17 [燃えるごみ]	18 トラヘイ★
19 休日開放図書館	20 行政文書 健康マージャン [ビン・カン 有割]	21 [燃えるごみ]	22 配食サービス事業 配食サービス部会 [その他紙類]	23 口和地域未来塾 [容器包装プラスチック]	24 [燃えるごみ]	25 土曜本の会
26 写経体験教室★ [施設開放日]	27 [ペットボトル 古箱]	28 [燃えるごみ]	29 [ダンボール]	30 口和地域未来塾 [容器包装プラスチック]	31 [燃えるごみ]	

【口和クイズ】答え（クイズは1面）

クイズ 伝統の『口和走ろう会・駅伝大会』は何年前に始まったでしょうか？

答 え 43年前

昭和56年12月にスタートした伝統の大会。第1回の写真は自治振興センター第2会議室に展示してあります。



広報くちわ50号（昭和56年12月発行）から抜粋
「第1回口和町走ろう会・駅伝大会」12月6日
口和町農協本所前を基点に、5区間11.7kmのコースで行われた駅伝大会は、第1回にもかかわらず、町内各種団体19チームの参加を得ることができました。走ろう会には総勢52名が参加されました。
優勝：K・メイト 準優勝：口和中庭球部 第3位：口和庭球クラブ

日頃の備えで支え合いのまちを

防災だより

発行：口和自治振興区

〒728-0502 広島県庄原市口和町向泉 934-4

【電話】0824-87-2213 【Fax】0824-87-2135

【メール】kuchiwa.jichi@gmail.com

救命〇×クイズ

今回は、知っておくべき「救命豆知識」をクイズ形式でご紹介します。
自分自身はもちろん、大切な人の命を守れるよう正解めざして〇×で
挑戦してみてください。

- [第1問] ケガや病気などで倒れた人や、意識を失った
人に遭遇した場合、救急車が到着するまで
傷病者をそっとしておくべきである。



- [第2問] 冬場に入浴する場合、ストーブやエアコンの
温度は20℃前後に保ち、暖まりすぎないように
する。



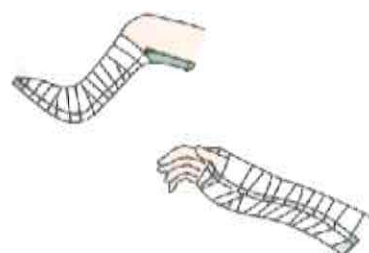
- [第3問] 心臓が止まった人や呼吸が止まった人を
救うための胸骨圧迫は、胸骨を強く押しすぎると、
胸骨を折ってしまう危険性があるので、
胸が1cm程沈む程度にする。



- [第4問] 火傷の応急手当としては、すぐに冷やすことが
最も大切であり、昔から火傷に効くと言われて
いるアロエ・味噌等をできるだけ早く患部に
貼り付けると良い。



[第5問]骨折した患部を固定するとき、板・傘・雑誌など副木になる物を探し固定するが、その時、骨折部が屈曲している場合、そのまま固定する。



[第6問]暑い夏のスポーツにおける「根性」と「熱中症」は、非常に重要なテーマで、近年は、地球温暖化の影響もあり、熱中症のリスクはますます高まっている。根性論に固着し、無理して運動を続けると、熱中症をはじめとする様々な健康被害を引き起こす可能性がある。



[第7問]蜂に刺されたらすぐに針を指でつまんで抜き、口で局部からできるだけ早く毒を出すべきだ。



[第8問]日本の本州にいる毒ヘビはマムシだけである。



[第9問]打撲の初期の応急処置として、患部に熱い湿布を当て、マッサージする。



[第10問]完全骨折は骨が完全に折れて2つ以上に分かれている状態を言う。



[解答と解説]

- [第1問]正解× 応急手当とは、ケガや病気などで倒れた人や、意識を失った人に対して、その場に居合わせた人(バイスタンダー)がその場に応じて適切な処置を行うことです。救急車の到着までに、バイスタンダーが応急手当を行い救急隊員に引き継ぎ、傷病者の命を救ったり後遺症を軽減した事例が報告されています。
- [第2問]正解○ ヒートショックが発生しやすい冬場の室内環境については、室温は20℃前後に保ちエアコン、ストーブを使用する際は、暖まりすぎないように注意しましょう。
- [第3問]正解× 普段通りの呼吸が無い場合、あるいはその判断に迷う場合は、直ちに胸骨圧迫を実施します。胸が5cm沈む程度の強さで、1分間に100回～120回のテンポで絶え間なく押します。中断は最小限にとどめることが大切です。
- [第4問]正解× 昔から民間療法で火傷に効くと言われている、アロエ・味噌などを患部に貼りつけることは、根拠がないばかりか、感染の原因にもなり、治癒をながびかせることになります。絶対にやめましょう。
- [第5問]正解○ 板・傘・雑誌など、副木になる物を探し、骨折部の上下の関節を含めて副木で固定します。その時、骨折部が屈曲している場合、元に戻そうとすると、鋭利な骨折端で神経や血管を傷つける恐れがあります。そのままの状態で固定します。
- [第6問]正解○ スポーツにおける根性論とは、「努力すれば必ず報われる」「痛みを我慢すれば強くなれる」といった考え方のことです。従来、スポーツの世界では、根性論が指導者や選手に広く受け入れられてきました。しかし、近年では、根性論の危険性も指摘されています。特に、熱中症との関連性が問題視されています。スポーツにおける根性論は、必ずしも悪いものではありません。しかし、根性論を盲信し、選手の健康を犠牲にするような指導は避けなければなりません。スポーツは、心身ともに健やかに成長するための素晴らしい機会です。科学的な知識に基づいた指導を行い、選手が安全に、そして楽しくスポーツに取り組める環境を整えることが重要です。

[第7問]正解× 蜂の毒は水に溶けやすくなっているため、流水で流すことで症状を緩和することが可能です。毒を流水で洗い流します。冷水や氷嚢で冷やすことで痛みや腫れを抑えることができます。口で局部から毒を出す行為は絶対にやめましょう。口の中に傷等があったりする場合、毒がそこから回ってしまうため、絶対にやめましょう。アナフィラキシーショックの症状が現れた場合は、直ちに医療機関を、受診してください。

[第8問]正解× 本州～九州に生息するヘビの中で、注意が必要なのは、「マムシ」と「ヤマカガシ」です。ヤマカガシは1970年代頃まで無毒扱いされていましたが、その毒性はとても強く、コブラ科のウミヘビ類に近いことが報告されています。



マムシ

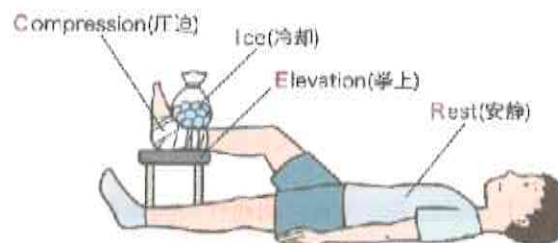


ヤマカガシ

[第9問]正解× 打撲の初期の応急処置としては、RICE処置が最も効果的です。

熱い湿布やマッサージは、かえって症状を悪化させる可能性があるため、避けるようにしましょう。

RICE処置



[第10問]正解○ 完全骨折とは、骨が完全に折れてしまい、二つの骨片に分かれてしまう状態を指します。一般的に「骨折」と聞いてイメージする状態が、この完全骨折です。

今回のクイズで、あなたはいくつ正解できましたか？日頃からこれらの知識を心にとめておくことで、いざという時に役立つかもしれません。日頃から防災意識を高め、いざというとき慌てず対応できるよう準備しておきましょう。

もっと知りたい口和をお届け！ #口和が好き

発行：口和自治振興区

〒728-0502 広島県庄原市口和町向泉 934-4

【電話】0824-87-2213 【Fax】0824-87-2135

【メール】kuchiwajichi@gmail.com

情報発信を担当する地域マネージャー・松本が、深堀り取材で意外と知らない口和の魅力をお伝え!! インスタグラムやフェイスブックでも発信中!!



公式HP



Facebook



Instagram



YouTube

神楽の魅力を次の世代に受け継ぐ

常定神楽継承団体 **戸山会**

深井裕志さん

神楽（かぐら）とは、神々を勧請（かんじょう）して行う招魂・鎮魂の神事芸能をいうが、古代には神自身が行う呪術的な鎮魂舞踊であると考えられていた。神楽の語源については他説もあるが、神座（かむくら）から変化した語といわれている。（『口和町誌』より）

こんにちは、地域マネージャーの松本です。今回は新年1月5日に久々の新春神楽公演を控えた「常定神楽継承団体・戸山会」の深井裕志さんにお話を伺ってきました。

そもそもぼく自身は、口和に来るまで神楽を観たことが無く、それどころか今回お話を伺って、神楽のことが全然わかっていないことがわかったくらいです。この神楽素人のぼくが神楽のことをお伝えするので、間違っているところもあるかと思いますが、何卒ご容赦ください。

また、神楽については、人や流派によってとらえ方や考え方がいろいろあるようなのですが、今回は戸山会さんの神楽についてのことですので、その点もご了承ください。



そして、この「人によっていろいろ」という神楽の懐の深さが、型通りの伝統芸能ではなく、今も進化を続ける「生きた芸能」として受け継がれている大きな要因のひとつではないか。今回のお話でそのようなことを思った次第で、その神楽と戸山会の魅力の一端でもお伝えできれば幸いです。



神楽の歴史は大変古く、天の岩戸の前で天鈿女命（あめのうずめのみこと）が舞ったのがはじまりとの話もあり、宮中で行われてきた御神楽（みかぐら）と、民間でその他の芸能の要素も取り入れられた里神楽（さとかがら）に分かれて受け継がれてきました。さらに、里神楽もいくつかに分かれていきましたが、そのなかの出雲流神楽は全国に広がり、特に中国地方の島根、広島は全国有数の神楽どころとして知られています。

出雲と言えば、のちに歌舞伎の祖とも言われる「出雲阿国」を輩出したことでも知られますが、古代より神々の集う国でもあることから、神事から始まった芸能が深く息づいた地であり、きっとその息吹が現代の神楽にも宿っていることでしょう。

※本文の写真は戸山会の公演の様子です

冒頭の口和町誌に戻ると、常定神楽団は、結成時期こそははっきりしないものの、広く名が知られた神楽団で、三谿（みたに）神楽（三良坂町）の流れをくみながら独自の手法を編み出し、他の神楽団に劣らぬ舞を披露していたそうです。

戦争により活動が中断していましたが、戦後に復活し、昭和25年（1930年）には氏神社である常定の厳島神社に舞殿も新築されました。復活後、しばらくは町内外からの出演依頼が増えていきましたが、やがて時代の変遷と後継者不足によって次第に衰退し、ついに昭和54年（1979年）には解散となりました。

ここで一旦途絶えた常定神楽ですが、昭和63年（1988年）に、口和中学校で



復活することになります。当時の口和中学校教諭だった原田先生が、授業のなかで地域の伝統として常定神楽を取り上げてくださり、それがきっかけで口和中学校神楽同好会が誕生します。ここで、かつての常定神楽団員のみなさんが講師として指導してくださったのです。

当時は、近隣の中学校でも授業の一環として神楽に取り組む学校がありましたが、口和中学校の場合は神楽が好きな生徒が集まる同好会ということもあり、毎年夏に行われていた定期公演は毎回好評を博しました。

せっかく神楽を好きになったのだから、卒業後にも神楽ができる場を作ろうということで、保護者のみなさんが中心となって、平成5年（1993年）に戸山会が結成されました。深井さんご自身は、結成から3年ほどのちに関わるようになったそうです。

口和中学校神楽同好会はその後も活動を継続していましたが、先のコロナ禍で活動が停止して現在もその状態が続いており、神楽好きの中学生にとっては戸山会が活動の受け皿となっています。

もともと神楽は口伝（くでん・口だけで伝える）のものが多く、常定神楽でも演目である外題（げだい）にははっきりとした台本は無かったようです。口和中学校神楽同好会が出来た当時も基本は口伝で、あったとしても講師の先生が個人的に作られていたメモ程度です。なので、講師の先生は話の筋はおさえつつも、あとは「好きにしんさい」とよくおっしゃっていたそうです。

きっちり決まった型通りだけではなく、好きにできる部分があることが、つまり冒頭の「人によっていろいろ」という部分が、神楽の魅力であり特徴のひとつです。

好きにできる部分も様々で、その場の空気や会場のお客さんに合わせたアドリブや、お客さんとの掛け合いをしたり、学校で



やるのであれば学校での話題を台詞に盛り込んだりすることもあります。

特に見どころは演者一対一のやりとりです。そのふたりが実生活では上司と部下の関係だったりすると、もう大変です。日ごろ言えないことをアドリブでどんどん放り込んでくるものですから、会場は大盛り上がりです。この好きにできる部分があることで、本来の話の筋に無かったものを付け加えることができます。

また、本来舞台上の物語は、観ているお客さんとは「別の世界」という前提で進められます。ところが、ある瞬間にアドリブでお客さんに話しかけることで、お客さんは物語と現実の狭間に置かれ、このくすぐったい状況を味わうことができます。



そして、この好きにできる部分があることで、舞台上で演じる人それぞれの個性が開花していきます。

とは言え、中学生に教えるにはやはり台本のようなものは必要だということで、講師の先生方のセリフをまとめたものが作成されています。中学生は基本的にはこの台本に沿って演じます。ただし、この台本が「正解」ではありません。講師の先生に習った時点でのものをまとめたものであり、ここから変化もしていきます。中学生でも台詞を変えることもありますし、大人にはさらに自由な部分があります。

ところが、好きにやるとは言え「好き勝手」にやっているわけではありません。それぞれの外題にあるテーマや、その魅力がお客さんに伝わることが大切です。そこを押さえたうえでの演技なのです。例えば、笑いが起こるような場面では、演者が笑いを取りに行きってわざとおかしく演じてはいけません。あくまでその役の立場にあわせて真面目に演じることが笑いを誘うのです。

また、舞台上の所作、動作も好き勝手にしてしまう訳ではありません。首の振り方、手の振り方、それぞれに特徴ある動作があり、それぞれに意味があり、それぞれが型として受け継がれ、そしてそれが格好いいのです。

考えてみると、このような所作も最初は誰かが始めたものです。なので、これは推測ですが、このような所作が生まれた瞬間は「好きなように」やっていたのかもしれませんが、それが格好良かったのでひとつの型として受け継がれてきたのではないかと思います。そう考えると、今後も新たな型が生まれて後世に受け継がれていく、ということも十分あり得ます。

神楽に魅せられ惹かれる子どもが多いのも、特徴のひとつです。中学生はもちろん、小学校に入学前の子が神楽に夢中になっているという話もよく聞きます。伝統芸能の分野で、これほど日常的に子どもが参加しているものも、珍しいのではないのでしょうか。

舞の真似をする子どもも多いので、あの動きの格好良さに惹かれる子どもが多いと思いますが、あのお囃子の調子も重要な要素です。お囃子のリズムはどこか人間の根源的な興奮や心地よさを呼び起こし心躍るものがあり、無意識にそこに惹かれている子どもも多いのではないのでしょうか。

戸山会ではお囃子に小さな子が参加していることが多いと思いますが、あのお囃子のリズム



を体に染み込ませながら、大人たちの舞を見て「いつか自分も」と思っていることでしょう。

子どもから参加できて、人前に立つ経験ができ、先輩たちの背中を見ながら芸を磨いていく。この神楽の間口の広さも、長く受け継がれてきた秘密のような気がします。もし神楽が限られた特別な才能の持ち主しかできないものだったら、どこかで途絶えていたのではないのでしょうか。

現在、戸山会の団員は28名で、そのうち高校生以下の子どもが10名在籍しています。

深井さんは神楽好きのことを「(神楽の)ムシがいる」と表現されます。一度神楽のムシを宿すと、一旦離れてもまた神楽のムシがうずくのだそうです。大人の団員のなかには幼少期から神楽のムシがいる方もいますし、代々ムシを受け継いでいる家もあります。これからも、先輩から後輩へ、大人から子どもへ、親から子へ、神楽のムシは受け継がれ続けています。

神楽を通して多くの世代が交流する貴重な場となり、神楽のムシを受けついだ子どもたちが戻って来られる場であることは戸山会の重要な役割です。その源泉が、神楽の深い魅力と、団員や地域のみなさんの深い神楽愛です。

現在、戸山会は、口和文化祭・芸能祭、モーモー祭、わいわいフェスタなど口和のイベントを中心に、福祉施設などでも公演されています。出演依頼も随時受付中です。

そして、このたび久しぶりの新春公演が行われるので、楽しみにされている方も多いと思います。今回、神楽についてお話を伺い、その深く広い世界の一端を知ること、改めて神楽をじっくりと観てみたいと思ったので、ほくも新春公演を楽しみにしています。

話が長くなるので深入りはしませんが、神楽には戦前から続く旧舞と戦後に生まれた新舞とがあり、戸山会は旧舞、共演する穴笠神楽団は新舞という違いも見どころです。

最後に、戸山会では団員を大募集中です。観るだけでは飽き足らないという方、興味がある方、まずは毎週金曜日の練習の見学にお越しください。お待ちしております。

深井さん、今日はたくさんの興味深いお話をありがとうございました。

練習見学歓迎

日時 毎週金曜日 19:30 より
場所 口和コミュニティーセンター
庄原市口和町向泉389-1

戸山会 Instagram ⇒
toyamakai_kuchiwa

公演や練習の様子公開中です！



《お問合せ、練習見学、出演依頼》

090-2291-1058(深井さん)

常定神楽継承団体

戸山会&穴笠神楽団

新春公演

2025年1月5日(日)

11:00~17:00

口和自治振興センター

神楽公演 13:00~

清めの舞
猿田彦の能 戸山会

羅生門 穴笠神楽団

伊吹山 戸山会

悪狐伝 穴笠神楽団

恵比寿 戸山会

※シフォンケーキ、コーヒー、ぷりん、パン
おでんうどん、シェイク、ポップコーン
などの販売もあります！

- 一 清め・猿田彦「戸山会」
- 二 羅生門「穴笠神楽団」
- 三 伊吹山「戸山会」
- 四 悪狐伝「穴笠神楽団」
- 五 恵比寿「戸山会」

常定神楽継承団体
戸山会 &
穴笠神楽団

新春公演

花迎
御歓

2025年

日時

1月5日 日

11:00~17:00(神楽公演13:00~)

場所

口和自治振興センター
【第1会議室】

マルシェも開催!

【11:00~17:00】

- 手作り工房 アーミッシュ [シフォンケーキ・コーヒーなど]
- モーモーあいすらんど [ぷりんなど]
- 古梨 [手作りパンなど]
- C&J [おでんうどん・シェイクなど]
- 大月青年部 [キャラメルポップコーン]

主催:常定神楽継承団体戸山会 後援:口和自治振興区